

【主な人権課題】
【性的指向】

性的少数者（セクシャルマイノリティー）という言葉があります。その中で主な人権課題として挙げられている項目に「性的指向」と「性自認」とがあります。今回は、性的指向について取り上げたいと思います。

性的少数者について、よく「LGBT」という言葉が用いられることがあります。その意味を整理すると、

- L レズビアン
女性が女性を好きになる
- G ギイ
男性が男性を好きになる
- B バイセクシャル
両方の性を好きになる
- T トランスジェンダー
心の性と体の性が一致していないこと（性自認）

となります。

性的指向とは、人の恋愛・性愛がどの性を対象とするのかを示す概念のことです。恋愛・性愛の対象が異性に向かう異性愛、同性に向かう同性愛（L）（G）、男女両方に向かう両性愛（B）があります。一般的には異性愛者が多数派で、同性愛者や両性愛者は少数派です。

同性愛や両性愛の人々は、

少数派であるがゆえに、差別的な扱いを受けることがあります。例えば、性的指向を知られることによって差別され、仕事を続けることができなくなるケースです。また、家族にも理解されないといった悲しい状況もあります。現在では、性的指向を理由に差別的な取り扱いをすることは不当であるという認識が広まりつつありますが、いまだに偏見があり、差別事象が起きているのが現状です。

性的少数者の割合は、調査の仕方などで結果にばらつきはありますが、いずれも数%はあり、中には13人に1人（約8%）という調査結果もあります。これは、左利きの人や血液型がAB型の人より若干少ない程度の割合のようです。

しかし、実際には「そんな人はほとんどいない。」と感じている人が多いのではないのでしょうか。これは性的少数者の人が、差別や偏見を恐れて、カミングアウト（自ら公表すること）しにくい社会の現状が原因であると考えられます。苦しい思いや窮屈な思いを隠して生きている人がいることを、多数派の人は知らない場合が多いのです。性的少数者は「い

ない」のではなく、「見えていない」だけなのではないでしょうか。

諸外国では同性婚が法的に認められる国が増えていきます。日本国内では同性婚は、法的に認められていませんが、条例等でパートナーシップ制度（※）を採り入れる自治体が増加しています。人類が、一個人の自由と尊厳を尊重する人権社会の実現をめざすならば、このことは自然の流れではないでしょうか。

性的少数者の人々が、当たり前にかミングアウトできる、偏見や差別のない社会を築くため、この課題への理解を深めていく必要があります。

※パートナーシップ制度

同性のカップルを「婚姻に相当する関係」と認め、お互いをパートナーと定義すること。（参考資料：法務省「人権の擁護」）

お知らせ

8月17日(月)に予定していましたが「人権問題講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止となりました。」

市人権推進課 教育庁舎1階
TEL 32・2122
FAX 33・3525
Mail:jinkensushin@city.komatsushima-i.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (370) 松並敦子・選

夕さりの浜路^{はまじ}を行けば聞えるドリスデイの歌「ケセラセラ」

横須町 福島 夢栄

五月雨のつづく窓辺^{まじべ}に亡き妹^{いもうと}のアルバム開けば笑顔ばかりの

立江町 湯浅かや子

麓^{ふもと}より浜風^{かぜ}に乗り駆け上がる運動会の児童の歓声^{かんせい}

田浦町 西 教明

夕間暮^{ゆづまぐ}れ田の一面の黄緑はたっぶり水を湛^たえて夜へ

横須町 山崎 泰子

夏^{なつ}蒔^まきのホウレン草が芽生えたり昨日の小雨良^{しめ}き湿^{しめ}りなり

赤石町 田原トシ子

野菜畑に植えし花々それぞれに白とピンクにオレンジ満開^{まんがい}

坂野町 橋本千代乃

眠れぬ夜わが人生を顧^{かえり}みて二人の娘^{むすめ}がありて幸せ

櫛漕町 松下 玉枝

スーパ^あーを今日も巡^{めぐ}れば総菜^{そうざい}コーナーにならえ、白^あ和^あえ

横須町 三宅 敏恵

水張^みり田^あに神社の鳥居逆^{さか}さまに映^{うつ}りて今日から田植^あえ始まる

田浦町 太田カツミ

よろよろと杖^{たす}を頼^{たよ}りの一人歩きかつての夫の姿と重なる

江田町 深田 伴子